

令和2年度第4号(8月号)

農林高校だより

ホットな情報を知りたい場合は↓

「下高井農林高等学校」を検索

<http://www.nagano-c.ed.jp/nourinn/>

TEL 0269-82-3115 (代)

グリーンデザイン科草花活用コース 活動紹介

草花活用コースでは花壇苗を中心に鉢花の栽培技術を学び、校内はもちろんのこと、地元の保育園や公共施設における花壇づくり、さらには福祉団体等と草花を活用した交流活動などを実践する中で、地域に笑顔を広げるべく学びを深化させています。

★シクラメンの栽培研究

長野県では夏に冷涼で湿度が低い地域を中心にシクラメン栽培が盛んで、生産量は全国トップクラスです。しかし、北信濃地域の夏は高温多湿で、シクラメン栽培に最適な地域ではありません。そんな環境下であっても、寒冷紗や送風機、井水を活用した冷却設備を使い、良質なシクラメンを栽培する方法を探究しています。今年は栽培用土を見直し、栽培適地の諏訪郡原村で使われている用土を導入したところ、8月の猛暑に負けずに順調に生育しています。12月に研究成果が出ますが、今からワクワクしています。



★GAPに基づく圃場の改善

2年生のときにGAP（農業生産工程管理）に関する学習に取り組んだことで、生徒は「自分たちの考えや取り組みで、農林高校の栽培施設の安全性や清潔感を一層高めたい」という思いが大きく育ちました。3年生となった今年度は、草花活用コースで使う道具を1か所に集めて整理するため、道具の整理棚を生徒自ら設計・作製しています。今後は、GAPの基準に照らし合わせて、薬品庫等の管理に関する学習も進めていく予定です。

★飯山市道の駅「花の駅千曲川」の花壇改修

飯山市より道の駅の花壇づくりのお話をいただき、今年度よりスタートしました。新型コロナウイルスの影響で4月・5月の作業ができなかったですが、生徒は市の担当の方と積極的に打ち合わせを重ね、デザインから施工まで取り組み、お盆休みの前には正面の道路沿いに面した花壇を整備しました。近くを通られた際は、お立ち寄りいただければ幸いです。



★おひさま保育園での花壇づくり交流

卒業後の進路として幼児教育系へ進学する生徒の、より実践的な保育体験の学びの場として、保育園との交流活動に取り組んでいます。おひさま保育園の花壇を整備するところから始め、7月には年長児さんにヒマワリ苗の定植を体験してもらいました。ヒマワリは年長児のみんなの希望だったため、本校で大輪のヒマワリと、背が低く小さな花が沢山咲くミニヒマワリの2種類の苗を前もって栽培しておきました。新型コロナウイルス感染防止策を講じ、無事に交流を行うことができました。交流後は保育園の先生方に協力していただいてアンケートを実施し、今後の課題を知ることができ、生徒は今までも増して主体的に学びを深めています。

